

4月 24日(金曜日)「ダビデ(15) 苦悩と立ち直り」

【新改訳 2017】

II サムエル記11・1－25

「ダビデはナタンに言った。『私は主に対して罪を犯した。』ナタンは…
…言った。『主もまた、あなたの罪を見過ごしてくださった。あなたは死
なない。……』」(13節)

きょうも引き続き、同じ章を読みます。ダビデは、神が遣わされたナタン
に責められ、「主への罪」として自分のしたことを告白し、悔い改めまし
た。神はこれによりダビデをゆるしてくださいました。生まれた子の病死
と自分の罪のゆえの良心の呵責と悲嘆の心境は、詩篇32、51篇によく
表されています。

聖書により、ダビデはその功績だけではなく、罪についても伝えられる
ことになりました。その中で多くのことを教えられますが、ダビデがは
っきりと罪を認め、告白し、悔い改めて主の前でけじめをつけたこと、そ
れ以降いつも主に信頼し、主の前にへりくだって歩んだことに学ぶべ
きです。立ち直りの秘訣はそこにあったのです。こうして、主の祝福を
回復しました。

～祈り～

主よ。どうか、素直に、また、わかった時はすぐに自分の罪を主に告白し、悔い改めることができるように助けてください。

【学びのために】

詩篇32篇、51篇参照